

## 高軒高ハウスにおいて‘土佐鷹’よりも 収量性の高い試交系統の作出

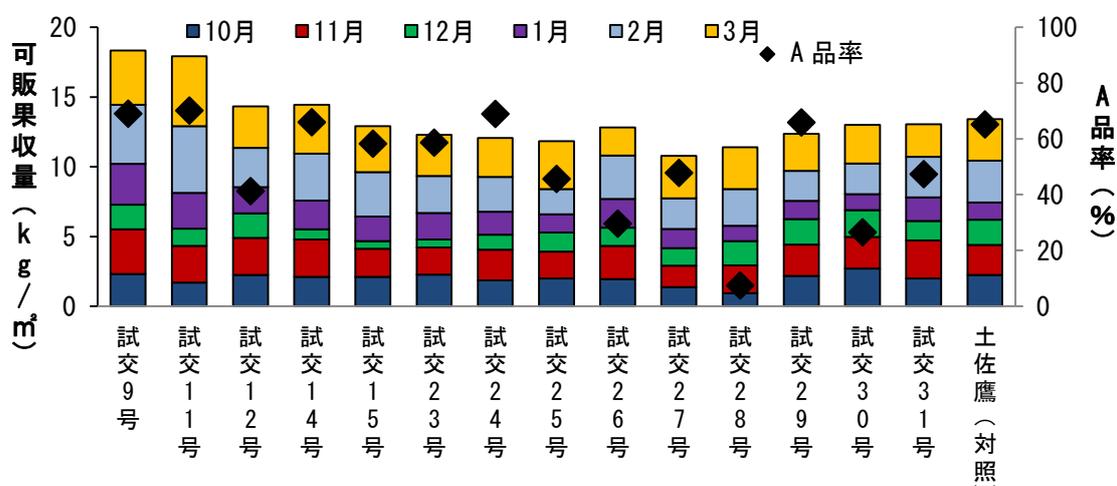


図 HWナス試交系統の収量及び品質

表 HWナス試交9号及び11号の生育特性<sup>2)</sup>

系統・品種	主茎径 (mm)	主枝長 (cm)	主枝 節数	節間長 (cm)
HWナス試交9号	14.9	261.3	42.0	6.2
HWナス試交11号	14.8	238.5	41.0	5.9
土佐鷹(対照)	13.5	235.7	42.2	5.6

2) 調査日2016年3月2日～3日



「HWナス試交9号」「HWナス試交11号」「土佐鷹」

高知県ではナス及びピーマンにおいて高軒高ハウスでのハイワイヤー(HW)栽培に適したオリジナル品種の育成に取り組んでいます。今回生育および収量特性に優れたF<sub>1</sub>系統を選抜しましたのでご紹介します。

2015年度は14系統について生産力を検定しました。その結果、「HWナス試交9号」及び「HWナス試交11号」の可販果収量は対照品種‘土佐鷹’と比較してそれぞれ37%及び34%多くなりました。また、A品率は‘土佐鷹’と同等でした(図)。

収量の高かった2系統は‘土佐鷹’と比

較して主茎径はやや太くなることがわかりました。また、「HWナス試交9号」は「同11号」よりも主枝長が長くなりました(表)。果実は‘土佐鷹’と同じ長卵形で、果皮色、へた色、光沢に関して‘土佐鷹’とほぼ同等でした。

「HWナス試交9号」及び「HWナス試交11号」については次年度以降現地実証試験への供試を検討します。また、今後も引き続きこれら2系統よりも高い収量性を目指してF<sub>1</sub>系統を作出します。

(園芸育種担当 小笠原一真 088-863-4916)

高知県農業技術センターニュース 第86号 平成29年1月1日

編集発行 高知県農業技術センター 所長 石本 周平

農業技術センター

〒783-0023

高知県南国市廿枝 1100

TEL (088) 863-4912

FAX (088) 863-4913

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2012>

果樹試験場

〒780-8064

高知市朝倉丁 268

TEL (088) 844-1120

FAX (088) 840-3816

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2013>

茶業試験場

〒781-1801

吾川郡仁淀川町森2792

TEL (0889) 32-1024

FAX (0889) 32-1152

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2014>